

第9回 香南市 ふれあい祭り

地域支援課 ☎57-8503



香南市 人権啓発フェスティバル



明るく、楽しい、安全で安心な住みよいまちづくりを目指し、同和問題をはじめ、さまざまな人権について、正しい理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るため、市では毎年「人権啓発フェスティバル」を開催しています。

今年のテーマは「出会い・ふれあい・わかりあい」。人権週間12月4日～10日(を前に、人権に触れるきっかけづくりとして様々な催しをふれあい祭りと同開催しました。

人権課 ☎57-8507

11月23日(日・祝)のいちふれあいセンターで「香南ふれあい祭り」が開催されました。健康や環境などのブースや、お茶たてや笑って心を健康にする「笑いヨガ」の体験、プラネタリウムなどたくさん催しが行われました。駐車場では警察と自衛隊車両の展示や地域の美味しいものが並び、大勢の人が集まりました。(関連記事9ページ)



体に必要な野菜の量は1日に350g以上。計ってみよう!



歯みがきレッスン中



こーにゃん大好き



けっこうなおてまえでした♪



笑いヨガでわっはっは



おいしいよ♪

シェフのチャリティーパエリア80人前!



ぺったんぺったん

ボディペインティングしてもらったよ!

できた!!



副市長はそば打ち名人♪

啓発



高知県警察音楽隊の先導で「人権啓発パレード」を実施。人権擁護委員など約150人がふれあいセンターからフジグラウンドまで歩き、街ゆく人々にPRを行いました。また、人権啓発グッズを配布し、人権について考えてもらうきっかけづくりを行いました。

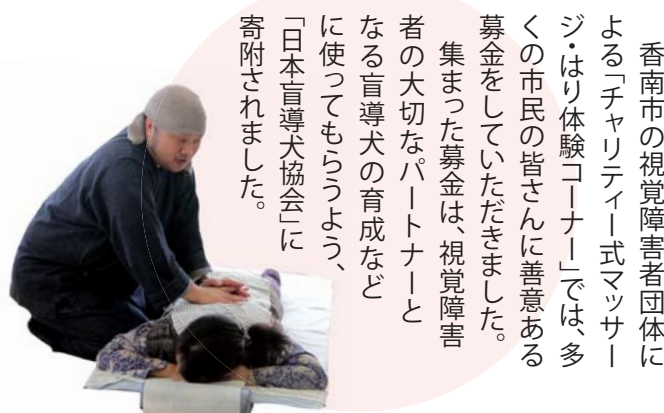
発表



サンホールで、ラッキーストリームオーケストラの演奏や、市内小・中・高生徒による人権作品(作文・標語・ポスター)の表彰を行い、作文で最優秀に選ばれた小中学生4人に発表していただきました。

それぞれが学校や家庭、地域での体験などを通して、人間関係の大切さを知ったことや、他人とお互いを理解し、助け合うことが、人権を尊重することにもなると発表されました。

チャリティー



香南市の視覚障害者団体による「チャリティー式マッサージ」は体験コーナーでは、多くの市民の皆さんに善意ある募金をしていただきました。集まった募金は、視覚障害者の大切なパートナーとなる盲導犬の育成などに使ってもらおう、「日本盲導犬協会」に寄附されました。

ボク、盲導犬です♪

『絆の大切さ』

心の講演会
つながつている

講師 佐久間レイさん



佐久間レイさんは、「それいけ!アンパンマン」の「バタ」役、「魔女の宅急便」のジジ役などで知られる声優。自己紹介を兼ねて、佐久間さんが演じられたキャラクターたちの映像を映しながらその場でキャラクターの声を再現。会場からは拍手と歓声があがりました。

その後、震災の被災地で多くの人の励みとなった歌などを織り交ぜながら、優しい語り口で「未来の自分は自分で選べるよ」などの話と、佐久間さんオリジナルの脚本での語りを披露してくれました。来場者からは「感動した」「心が軽くなった」などの感想をいただきました。